

第5・6学年 国語科学習指導案

指導者 教諭 山中 尚

- 1 単元名 5年「生活の中の言葉を見つめよう（方言を考えよう）」（本時 4/7）
 2 本時案 （第二次 4/7）
 (1) 主眼 「すてる」という共通語に対応する方言の分布地図を作ることを通して、気付きをノートにまとめ、方言の分布の様子を理解し、方言への興味を深める。
 (2) 準備 日本地図（掛け図）、白地図（プリント）
 (3) 展開

- 1 単元名 6年「身につけた言葉を振り返ろう（「思い出辞典」を作ろう）」（本時 5/8）
 2 本時案 （第二次 5/8）
 (1) 主眼 各自が書いた辞典に載せる言葉の説明を読み合い意見交換をすることを通して、よりよい説明文になおすことができる。
 (2) 準備 行事の写真、過去の記録（作文等）、国語辞典 ことばカード
 (3) 展開

前時の学習	「～ば」「～と」「～たら」について、日本各地の使い方の違いを読み取った。		
	教師の働きかけ・	リーダーの指示	学習活動・内容
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> 自分が日頃使う言い方だけでなく、聞いたことがある知っている言い方についても発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の準備を確認する。 L「すてる」の言い方について知っていることを発表しましょう。 	<ol style="list-style-type: none"> 「ゴミをすてる」の「すてる」について、どのような言い方を知っているか話し合う。
	「すてる」に対応する方言の使われ方を調べてみよう。		
／かんがえる	<ul style="list-style-type: none"> ○「すてる」の方言にはどのような言い方があるか調べてみよう。 表現方法を記号だけでなく色で分けて塗るように助言する。 前時に使った方言地図と比べて共通点や相違点を考えさせる。(B児・C児) 気付きを書き終わった児童には、離れた地方で同じ表現が使われる理由について掛け図を見ながら考えさせる。 解決できなかった疑問については分かる範囲で説明をする。 	<ul style="list-style-type: none"> L「すてる」の言い方を地図にまとめて気付きや疑問をノートにまとめましょう。 活動の時間を決めて作業を始める。 	<ol style="list-style-type: none"> 2 日本各地の「すてる」の方言の一覧表を見て、気づいたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 様々な言い方 大きく分けると5通り 3 一覧表をもとにして白地図に記号を書き込み、気付きや疑問をノートにまとめる。 評価ア <ul style="list-style-type: none"> 記号の塗り分け
／つなぎあう		<ul style="list-style-type: none"> L ノートにまとめたことを発表してください。 	<ol style="list-style-type: none"> 4 完成した分布図を見て気付きや疑問について話し合う。 評価イ <ul style="list-style-type: none"> 地方ごとの分布 隣接地域の似た表現 離れた地域の似た表現 新たな疑問（山口と東京の表現） 5 今日の学習を振り返る。
次時の学習	方言と共通語のそれぞれの「よさ」について読み取る。		

前時の学習	各自が言葉を集めてカードの形にして説明を書いた。		
	学習活動・内容	リーダーの指示	教師の働きかけ・
	友達のカードを読んで、気づいたことを話し合おう。		
	<ol style="list-style-type: none"> 1 カードに書かれた言葉を分類する。 <ul style="list-style-type: none"> 同じ言葉の説明 同じ行事の説明 学年別のくくり 2 カードに各自が書いた説明を読み合い、気づきを付箋紙で添付する。 評価ア <ul style="list-style-type: none"> よい表現と思う部分 書き加えてほしいこと 質問 誤字、誤表現の訂正 3 付箋紙をもとにして、それぞれの言葉について意見交換をする。 評価イ <ul style="list-style-type: none"> よい表現だと思う部分 書き加えてほしいこと 質問 4 友達の意見を参考にしてなおしたほうがいいところを推敲する。 5 学習のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の準備を確認する。 L作ったカードを黒板に貼って、言葉ごとに分類しましょう L付箋紙に気づきを書いてそれぞれのカードにはりましょう。 Lそれぞれの言葉について質問や意見がある人は発表してください。 ・分類したまとまりごとに話し合いを進める。 L友達の意見を参考にして推敲しましょう。 L今日の学習をふり返りましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 黒板にカードを貼って全員で話し合いながら分類する。 説明文が「下級生が楽しく読める」ような表現になっているかどうかに着目させる。 よい表現と改善点とで付箋紙の色を変えて書かせる。 分類したまとまりごとに意見交換をするように助言する。 発表に自信が持てない児童には、添付した付箋を見ながら発表させる。
次時の学習	友達の意見を参考にして推敲をする。		

- (4)評価
 ア (書)：「すてる」の方言一覧表をもとに方言地図を作ることができたか。
 イ (書・話・聞)：方言地図を見て気づいたことをノートにまとめて話し合うことができたか。

- (4)評価
 ア (書)：掲出された言葉の説明文について、意見を持ち付箋に書くことができたか。
 イ (話・聞)：友達の意見や提案を聞いたり自分の考えを発表することができたか。